

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付をしていただく為に、施工前に必ず取付説明書をお読み下さい。

フェンスは隣地境界を目的に設置するものです。防護柵や手すり等としては使用しないで下さい。

■施工上のご注意

- 商品の施工については必ず取付説明書にしたがってください。
また、施工完了後に取付説明書を施主様にお渡し下さい。
- 柱の水抜き穴はモルタル等でふさがらないで下さい。
- アンカーの引き抜き強度を保持できるように取付壁の強度には注意して下さい。

■使用上のご注意

- フェンスをゆすったり、乗ったり、寄りかかったりしないで下さい。
- フェンスに雨具・洗濯物・布団等をのせないで下さい。

■梱包明細書

①竹垣柱壁付部材セット

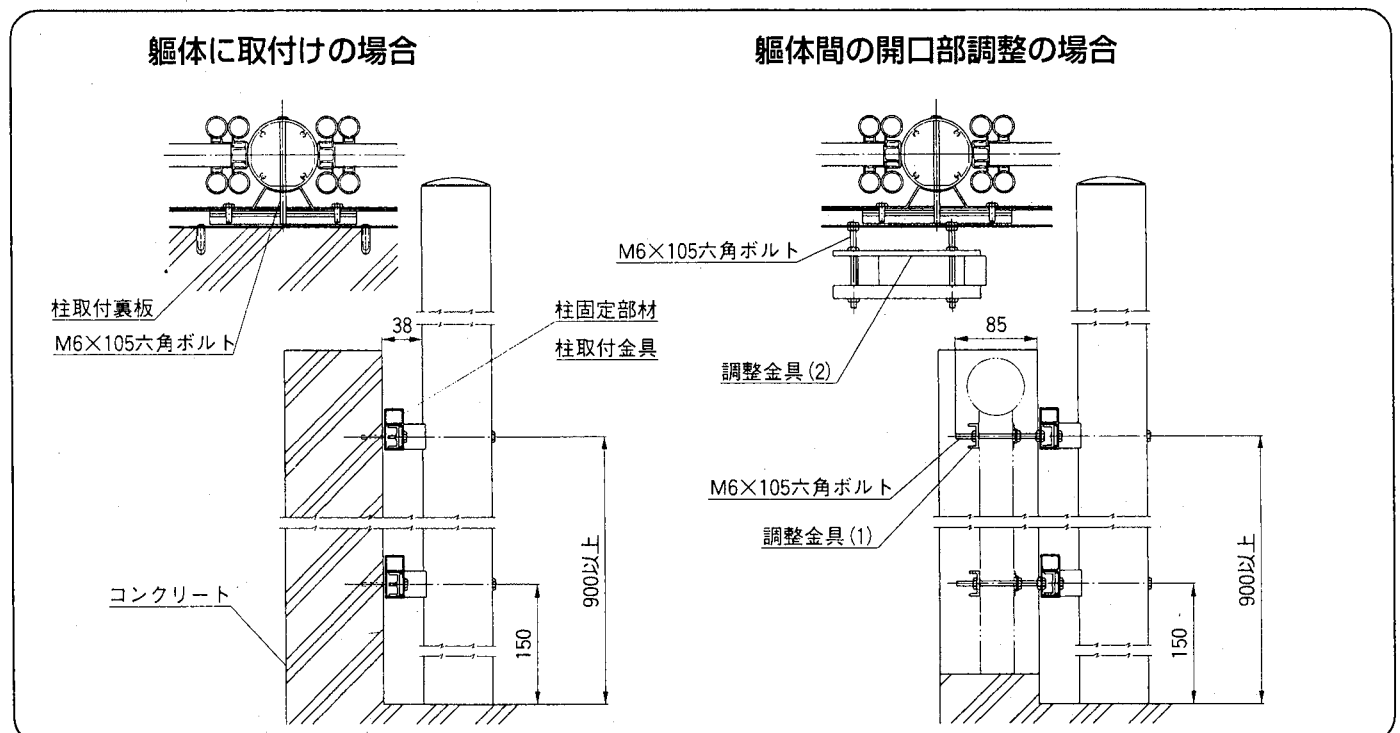
名 称	員 数
柱固定部材	2
柱取付金具	4
柱取付裏板	4
ストレートジョイント(A)	2
ストレートジョイント(B)	2
柱取付ボルト六角ボルト M6×105	4
柱取付ワッシャー M6用	4
金具取付ネジ六角セムスボルト M6×15	8
固定部材取付ネジ φ5.1×40丸木ネジ	14
固定部材取付アンカーフィッシャープラグS8	14
ストレートジョイント取付ネジ φ5×8ナベ3種	4
取付説明書	1

②竹垣柱出幅調整金具セット

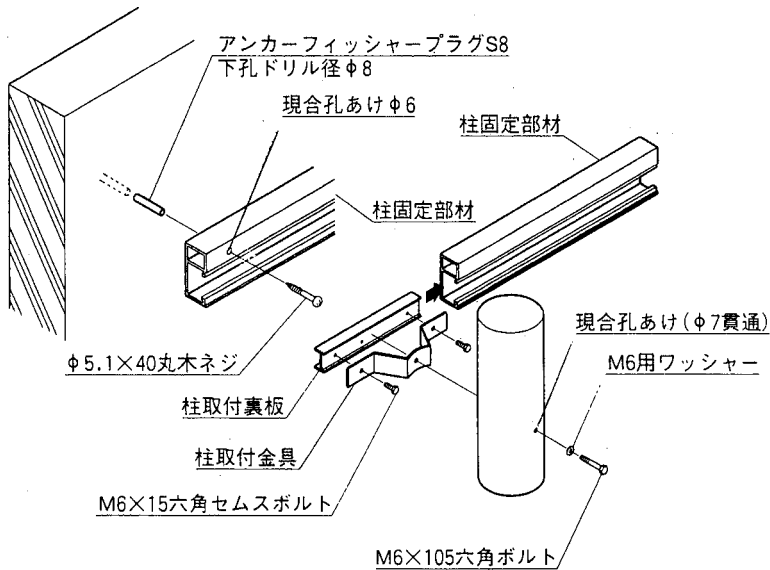
名 称	員 数
調整金具(1)	2
調整金具(2)	2
金具取付ボルト M6×105六角ボルト	4
金具取付ナット M6用	12
金具取付ワッシャー M6用	12

名 称	員 数
PTキャップ	4

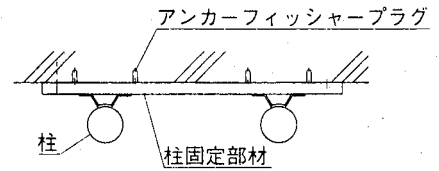
1. 基本寸法および施工図



2. 部材・金具の取付け



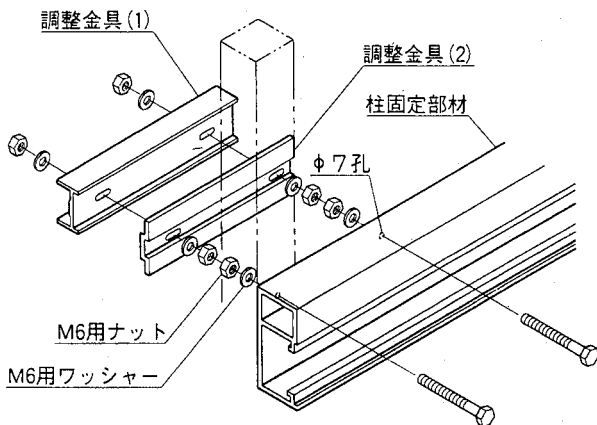
- 取付壁にアンカー用下孔(φ8)をあけて下さい。



<注意>

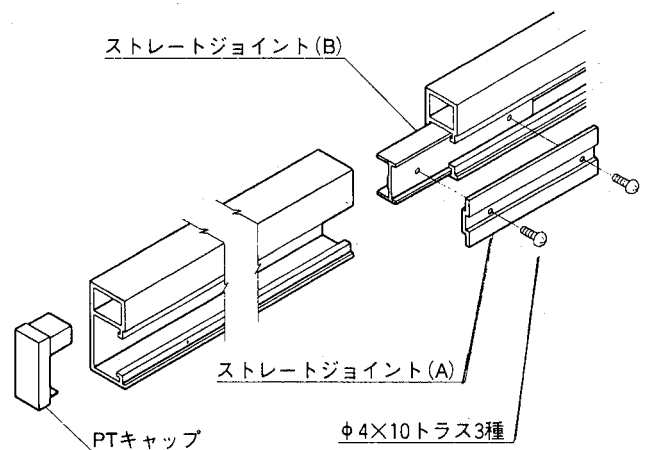
- アンカーはかならず柱の近くに2本以上取付けて柱固定部材を固定して下さい。
- 柱固定部材に柱取付裏板をスライド挿入し、柱取付金具とM6×15六角セムスボルトで仮止めして下さい。
- フェンスを組立後金具の位置を決めて、柱に孔(φ7)あけて柱と金具をM6×105六角ボルトで固定して下さい。

3. 調整金具の取付け



- ① ストレートジョイント取付位置を決めて柱固定部材にボルト用の孔(φ7)をあけて下さい。
- ② ストレートジョイントと柱固定材の位置はボルトとナットで調整して下さい。

4. 柱固定部材のジョイントおよび端部キャップの取付け



工事店様へ

- 仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取って下さい。硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意下さい。
- みだりに改造、変更はしないで下さい。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡し下さい。
- 御使用いただきましてありがとうございました。

施主様へ

- 月に一度程度のお手入れで美しさが長く保てます。汚れの軽い場合は水にぬらした柔らかいぞうきんで拭き取って下さい。また汚れのひどい場合はうすめた中性洗剤で拭き取ったのち洗剤が残らないように拭き取って下さい。

取説コード

C185

BWW503281C

IG-A①

201607D_1049